

# 官公庁剣道連盟総会議事録

日時 令和6年4月28日(日)13:15～

会場 板橋区小豆沢体育館第二道場

## 1. 「総会」

出席者21名 委任状提出 14名 無回答 2名 役員38名(38名過半数19名)

規約第23条2項 総会は役員過半数の出席により開会する事が出来る。よって、21名の参加があり、過半数の19名以上で総会が成立していることを理事長から報告がなされた。

○会長挨拶に引き続き、第23条4項により、議長は林会長が務める事となった。

## 第1号議案 「令和5年度事業報告・令和6年度事業計画」

谷口理事長から資料に基づき、令和5年度事業報告・令和6年度事業計画の説明がなされた。

事業報告については、

令和5年5月に1. 総会を実施し、すべての議案に過半数以上の賛成を持って可決。2. 大会については、全日本大会、東京大会の説明。3. 全日本剣道連盟関係では、剣道中央講習会に参加したこと及び報告内容については、ホームページに掲載するとともに、メール登録者にはメールにて配信し、官公庁の合同稽古会において報告会を実施した旨の説明がなされた。

4. 令和5年度の合同稽古会、講習会報告は、資料1のとおり実施したことを報告し、日本剣道形、木刀による基本技稽古法、竹刀稽古法(基本技)を合同稽古会時に行なったことの補足説明がなされた。

事業計画の説明については、1. 総会について第1議案から第3議案まで詳細について説明がなされた。

(1)大会については、第56回全日本官公庁剣道大会の日時、会場、参加枠の説明がなされた。

続いて、第60回東京官公庁剣道大会の日時、会場の参加枠の説明がなされ、現在、大会案内、係員派遣、審判依頼、東京都剣道連盟後援依頼等進行中である旨の説明がなされた。

なお、手拭については、経費削減の観点も含め選手のみの配布を検討している旨の説明がなされた。

(2)全日本剣道連盟関連では、①剣道中央講習会が4月初旬に神戸市で開催され、その報告会は本日、総会終了後に概要報告を行なうこととしており、次回以降の報告会は、5月、6月の官公庁の合同稽古会の開催に併せて行う旨の説明がなされた。

また、全日本剣道連盟と全国組織団体との協議会は ZOOM 会議により、毎年3月に実施予定であり理事長、事務局長が参加予定である旨の説明がなされた。

(3)官公庁合同稽古会について、令和6年度は、4月は、本日に総会・中央講習会の概要説明、5月に防衛省市ヶ谷厚生棟体育館で剣道形講習・合同稽古会、6月には、東京大会前に審判講習会を実施予定であると説明がなされた。7月以降については、会場が抽選により決定した段階で案内する旨の説明がなされた。

○HPの更新作業が本年3月より休止状態についての、現状説明がなされた。

当連盟のHPは、平成23年から開設し、情報発信に努めてきたところであるが、3月に更新作業の担当の方が44歳で逝去され新規に更新作業担当探しており、このほど契約の合意になったことから5月から更新作業を開始する旨の補足説明がなされた。

## 《質疑応答》

厚生労働省:井上

今年度の東京官公庁大会案内に、「大会当日は、観覧席を使用しないため大道場が混雑する場合、入場の規制をする」とあったがどのように制限するのか。また、付き添いは2名までと制限しないのか？

谷口理事長

まず、これまでも東京官公庁大会では観覧席を使用していない。今回、昨年度の大会のように付き添いは何名までと制限せず、当日の大道場の混雑状況で試合進行に支障があるようなら、一時大道場への入場制限を考えている。これまでも午後になり団体戦が進行すれば、だいぶ人も減る傾向にある。過去にはないが、あまりにも混雑し試合進行に支障があるようなら、入場している付き添いの方、応援の方には、ご理解、ご協力を頂き一時大道場から出てもらうことも考えている。

○第1号議案について、表決の結果、参加者21名と委任状15名(意思表示賛成)の合計36名で可決された。

### 第2号議案「令和5年度会計報告・令和6年度予算」

池之野事務局長より、資料に基づき令和5年度会計報告がされた。決算総括表より、前期繰越金と次期繰越し金の収支の差額が約△51万となっており、毎年、減少傾向にある旨の補足説明がなされた。

○令和5年度会計報告について、黒須監査より令和6年3月31日に、浦瀬監事、黒須の2名で、谷口理事長立合のもと池之野事務局長から説明を受け、監査を実施いたしました。現金出納帳、預金通帳、伝票・領収書等を精査した結果、適正に処理されていた旨の監査報告がなされた。

○結果、質疑等無し。

### 第3号議案「令和6年度年会費、大会参加料の改正について」

池之野事務局長より、資料7、8に基づき年会費については、現行の10,000円から11,000円に、大会参加費は、団体戦が現行の10,000円から11,000円に個人戦は現行の2,000円から2,500円に令和6年度から改正したい旨の説明がなされた。また、年会費、大会参加費の増額は予算にも大きく影響することから第2号議案の令和6年度予算案についても併せて説明がなされた。\*繰越金等が減少したのは、コロナの影響で、大会の中止、年会費を徴収しなかったこと、(東京大会令和4年、5年度大会はコロナ禍の中で参加者縮減の措置による一般会計の補助金や物価が高騰により施設利用料、賞品その他等が)大会が最大の要因でこのままでは、連盟の運営に大きな影響を及ぼす恐れがある旨の説明がなされた。結果、令和6年度の繰越金約483万円が令和7年度には約500万円となり、約17万円の増となる見込みである旨が補足説明された。

○結果、質疑等無し。

○第2号議案、第3号議案の表決の結果、参加者21名と委任状15名(意思表示賛成)合計36名で可決された。

以上総会資料を添付して、令和6年度の総会議事録とします。

令和6年4月30日

理事長 谷口茂樹

事務局長 池之野真

## 【令和5年度官公庁剣道連盟事業報告】

### 1. 総 会

日 時 令和5年5月28日、小豆沢体育館第二道場

第1号議案「令和4年度事業報告・会計報告」

第2号議案「令和5年度事業計画・収支予算」

第3号議案「役員改選」

第4号議案「その他」新型コロナウイルスへの事業対策他

○すべての議案について、過半数の賛成をもって可決した。

### 2. 大 会

#### 1) 第55回全日本官公庁剣道大会(実施)

日 時 令和5年10月22日(日)

場 所 東京武道館

参 加 者 (団体戦) 各団体1チーム/団体(5人制)111チーム  
(個人戦) 男子1名/団体(119名)、女子2名/団体(66名)

○公開演武 直心影流「法定之型」

#### 2) 第59回東京官公庁剣道大会(実施)

日 時 令和5年6月24日(土)

場 所 東京武道館

参 加 者 団体戦 各2チーム(5人制)、46チーム

個人戦 ①4段以上の部(57名)、②3段段以下の部(32名)、③女子の部(24

### 3. 全日本剣道連盟関連

#### ① 剣道中央講習会(谷口理事長参加)

日 時 令和5年4月1日(土)、2日(日)

会 場 兵庫県神戸市立中央体育館

○新型コロナウイルス感染症対策、ガイドラインを踏まえた稽古法・指導  
試合・審判、指導法(日本剣道形他)

#### ② 中央講習会報告会

○4月に報告書を官公庁剣道連盟ホームページに掲載及び別途Eメールにて  
報告書を配信し東京官公庁では概要報告をする。2回目に暫定審判法、  
3回目に剣道形の伝達講習会を行った。

#### ③ 全国組織剣道団体との連絡会議 ZOOM会議(令和6年3月12日、理事長)

### 4. 官公庁剣道定例稽古会(東京)月1回開催。

令和5年度 4月16日(日) 板橋区小豆沢体育館 第二武道場(中央講習会報告1回)

5月28日(日) 板橋区小豆沢体育館 第二武道場(総会)

6月11日(日) (板橋区小豆沢体育館 第二武道場(中央講習会報告2回)

7月22日(土) 市ヶ谷自衛隊厚生棟2階体育館(中央講習会報告3回)

8月27日(日) 板橋区小豆沢体育館第二武道場

9月16、17日 日光遠征稽古

10月1日(日) 板橋区小豆沢体育館第二武道場

11月(10月に振替) 10月28日(土)板橋区小豆沢体育館第二武道場

12月17日(土) 板橋区小豆沢体育館第二武道場

1月27日(土) 板橋区小豆沢体育館第二武道場

2月18日(日) 板橋区小豆沢体育館第二武道場

3月24日(日) 板橋区小豆沢体育館第二武道場

・ 指導体制 :指導員、中央講習会受講者他

○日本剣道形、基本技(木刀・面装着竹刀)を取入れての稽古。

【令和6年度官公庁剣道連盟事業計画】

1. 総 会

日時、会場 令和6年4月28日、小豆沢体育館第二道場

第1号議案「令和5年度事業報告・令和6年度事業計画」

第2号議案「令和5年度会計報告・令和6年度予算」

第3号議案「年度会費及び大会参加費の改正」

2. 大 会

1) 第56回全日本官公庁剣道大会(予定)

日 時 令和6年10月12日(土)

場 所 東京武道館

参加者 (団体戦)5人制、各団体1チーム迄  
(個人戦)各団体 男子の部1名、女子の部2名迄

○公開演武 調整中

2) 第60回東京官公庁剣道大会(予定)

日 時 令和6年6月29日(土)

場 所 東京武道館

競技内容 団体戦(5人制)各団体2チーム迄  
個人戦 男子三段以下の部・四段以上の部、女子の部 各団体3名迄

3. 全日本剣道連盟関連

① 剣道中央講習会(谷口理事長参加)

日 時 令和6年4月6日(土)、7日(日)

会 場 兵庫県神戸市立中央体育館

対象:専務理事、理事長等の運営責任者(教士七段以上)

② 中央講習会報告会

○4月に報告書を官公庁剣道連盟ホームページに掲載(未定)及び別途Eメールにて報告書を配信する。また、東京官公庁においては、伝達講習会を予定する。

報告1. 概要報告 2. 日本剣道形 3. 審判法

③ 全国組織剣道団体との連絡会議(令和7年3月予定、理事長、事務局長)

4. 官公庁剣道定例稽古会(東京)月1回開催予定。 日程、会場は抽選にて決定する。

令和6年度 4月28日(日)板橋区小豆沢体育館 第二武道場 (中央講習会概要報告1回目)

5月25日(土)防衛省市ヶ谷厚生棟体育 (中央講習会報告2回目)

6月 9日(日)板橋区小豆沢体育館 第二武道場 (中央講習会報告3回目)

7月 未定

8月 未定

9月 未定

9月 未定

10月 未定

11月 未定

12月 未定

1月 未定

2月 未定

3月 未定

・ 指導体制 :指導員、中央講習会受講者他

以 上

第2号議案

資料3

会計報告書

予算(案)

令和5年度

官公庁剣道連盟

令和6年度

官公庁剣道連盟

(決算総括表)

(単位 円)

(予算総括表)

(単位 円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要
一般会計収入	1,648,574		一般会計支出	2,161,377	
東京大会収入	1,306,821		東京大会支出	1,306,821	
全日本大会収入	2,463,565		全日本大会支出	2,463,565	
前期繰越		普通預金 1,255,057	前期繰越		普通預金 589,789
		定期預金 3,591,748			定期預金 3,591,809
		前払金 (R5年度分)			前払金 (R6年度分)
		(東京大会) 150,200			(東京大会) 162,400
		(全日本大会) 268,200			(全日本大会) 292,200
		パソコン1台 0			パソコン1台新規 124,200
		シュレッダー 23,988			シュレッダー 15,992
		HPサポート費 55,000			HPサポート費 55,000
	5,344,193			4,831,390	
合 計	10,763,153		合 計	10,763,153	収支差 0

収 入			支 出		
科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要
一般会計収入	1,904,000		一般会計支出	1,728,000	
東京大会収入	1,413,000		東京大会支出	1,413,000	
全日本大会収入	2,539,000		全日本大会支出	2,539,000	
前期繰越		普通預金 590,000	前期繰越		普通預金 802,000
		定期預金 3,592,000			定期預金 3,592,000
		前払金 (R5年度分)			前払金 (R6年度分)
		(東京大会) 162,000			(東京大会) 162,000
		(全日本大会) 292,000			(全日本大会) 292,000
		パソコン1台 124,000			パソコン1台 96,000
		シュレッダー 16,000			シュレッダー 8,000
		HPサポート費 55,000			HPサポート費 55,000
	4,831,000			5,007,000	
合 計	10,687,000		合 計	10,687,000	収支差 0

決算報告書

予算(案)

(一般会計)

(単位 円)

(一般会計)

(単位 円)

収 入			支 出		
科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要
会費収入		全日本官公庁 985,000	印刷費	23,000	事務連絡資料等インク、OA用紙
		東京官公庁 330,000	通信費	102,191	HP代、メール、はがき代
			事務費	30,000	会計、総会資料等作成
			消耗品費	3,440	封筒・文具類等
			交際費	86,500	全日本選手権大会、故田原範士葬儀、地震災害義援金
	1,315,000		会議費	159,080	中央講習会派遣費、監査、役員活動費他
補助金収入				982,905	全日本大会
			補助金支出	620,821	東京大会
			雑費	4,644	銀行手数料等
	300,000	全日本剣道連盟	施設利用費	127,000	連盟事務所、体育館使用料
雑収入		全日本大会広告 20,000	備品		パソコン1台新規 13,800
		寄付金、PC買取 13,500	(原価償却費)		シュレッダー 7,996
	33,574	受取利息 74		21,796	
合 計	1,648,574		合 計	2,161,377	収支差 △ 512,803

収 入			支 出		
科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要
会費収入		全日本官公庁	印刷費	23,000	事務連絡資料等インク、OA用紙
		団体 11,000x100 1,100,000	通信費	103,000	HP代、メール、案内等
		個人 11,000x10 110,000	事務費	30,000	会計、総会資料等作成
		東京官公庁	消耗品費	4,000	封筒・文具類等
		団体 11000*34 374,000	交際費	20,000	全日本剣道選手権大会他
	1,584,000		会議費	190,000	中央講習会派遣費、監査、役員活動費他
補助金収入				774,000	全日本大会
			補助金支出	413,000	東京大会
			雑費	5,000	銀行手数料等
	300,000	(一財)全日本剣道連盟	施設利用費	130,000	連盟事務所、体育館使用料
雑収入		広告料 20,000	備品		パソコン1台 28,000
		受取利息 0	(原価償却費)		シュレッダー 8,000
	20,000			36,000	
合 計	1,904,000		合 計	1,728,000	収支差 176,000

第2号議案

第55回全日本官公庁剣道大会決算報告書

全日本官公庁剣道連盟

令和5年度			令和6年度			
収入			支出			
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要	
参加費	1,480,000	団体 (10,000x111) 1,110,000	施設使用料	414,847	東京武道館 施設使用料 (観覧席有) 268,200	
		個人 (2,000x185) 370,000			付帯設備使用料 コート設置費他 146,647	
雑収入	660		審判他謝礼	868,000	審判員 57	
					係員他 85	
一般会計補助金	982,905	大会収支差額			計 142名	
					賞品その他 667,328	記念品、メダル、レプリカ、役員審判、弁当等
					印刷費 305,627	パンフ印刷製本、拡大コピー、大会案内、インク等
					保険料 74,700	出場選手
					通信費 28,015	審判依頼、大会案内他
					大会準備費 75,200	大会案内、大会準備会、武道館打合せ他
					交際費 0	
					消耗品費 23,699	救護用品、除菌・配布用マスク、レジ袋等
					雑費 6,149	振込手数料、両替手数料
					合計	2,463,565

資料4

第56回全日本官公庁剣道大会予算(案)

全日本官公庁剣道連盟

令和6年度			令和7年度			
収入			支出			
科目	金額	摘要	科目	金額	摘要	
参加費	1,765,000	団体 (11,000x115) 1,265,000	施設使用料	439,000	東京武道館 施設使用料 (観覧席有) 292,000	
		個人 (2,500x200) 500,000			付帯設備使用料 コート設置費他 147,000	
雑収入	0		審判他謝礼	868,000	審判員 57	
					係員他 85	
一般会計補助金	774,000	大会収支差額			計 142名	
					賞品その他 687,000	記念品、メダル、レプリカ、役員審判、弁当等
					印刷費 310,000	パンフ印刷製本、拡大コピー、大会案内、インク等
					保険料 77,000	出場選手
					通信費 28,000	審判依頼、大会案内他
					大会準備費 100,000	大会案内、大会準備会、武道館打合せ他
					交際費 0	
					消耗品費 24,000	救護用品、除菌、レジ袋、封筒他
					雑費 6,000	振込手数料、両替手数料
					合計	2,539,000

第2号議案

第59回東京官公庁剣道大会決算報告書

東京官公庁剣道連盟

令和5年度				(単位 円)			
収 入			支 出				
科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要		
参 加 費	686,000	団体 (10,000x46)	施設使用料	233,721	東京武道館 施設使用料 (観覧席無)	150,200	
		個人 (2,000x113)			226,000	付帯設備使用料 コート設置費	83,521
雑 収 入	0		審 判 他 謝 礼	482,000	審判	29	
					係員他	53	
					計	82名	
一般会計補助金	620,821	大会収支差額	賞 品 そ の 他	331,572	記念品、メダル、レプリカ、役員審判、弁当等		
			印 刷 費	140,000	パンフ印刷製本、拡大コピー、大会案内、インク等		
			保 険 料	29,600	出場選手		
			通 信 費	1,510	審判依頼、大会案内他		
			大 会 準 備 費	65,600	大会案内、大会準備会、武道館打合せ他		
			交 際 費	0			
			消 耗 品 費	20,739	救護用品、除菌・配布用マスク、レジ袋等		
			雑 費	2,079	振込手数料、両替手数料		
合 計	1,306,821		合 計	1,306,821			

資料5

第60回東京官公庁剣道大会予算(案)

東京官公庁剣道連盟

令和6年度				(単位 円)			
収 入			支 出				
科 目	金 額	摘 要	科 目	金 額	摘 要		
参 加 費	1,000,000	団体 (11,000x50)	施設使用料	246,000	東京武道館 施設使用料 (観覧席無)	162,000	
		個人 (2,500x180)			450,000	付帯設備使用料 コート設置費	84,000
雑 収 入	0		審 判 他 謝 礼	500,000	審判	29	
					係員他	55	
					計	84名	
一般会計補助金	413,000	大会収支差額	賞 品 そ の 他	352,000	記念品、メダル、レプリカ、役員審判、弁当等		
			印 刷 費	160,000	パンフ印刷製本、拡大コピー、大会案内、インク等		
			保 険 料	45,000	出場選手		
			通 信 費	3,000	審判依頼、大会案内他		
			大 会 準 備 費	75,000	大会案内、大会準備会、武道館打合せ他		
			交 際 費	0			
			消 耗 品 費	30,000	救護用品、除菌、レジ袋、封筒他		
			雑 費	2,000	振込手数料、両替手数料		
合 計	1,413,000		合 計	1,413,000			

参考資料(令和5年度 予算と決算額)

第2号議案

資料6

東京大会	R5予算	R5決算	収支
収入の部			
参加費	740,000	686,000	-54,000
雑収入	0	0	0
一般会計補助	532,000	620,821	88,821
合計	1,272,000	1,306,821	34,821
支出の部			
施設使用料	188,500	233,721	45,221
審判等謝礼	500,000	482,000	-18,000
賞品その他	257,000	331,572	74,572
印刷費	180,000	140,000	-40,000
保険料	31,000	29,600	-1,400
通信費	3,000	1,510	-1,490
大会準備費	70,000	65,600	-4,400
交際費	0	0	0
消耗品費	40,000	20,739	-19,261
雑費	2,500	2,079	-421
合計	1,272,000	1,306,821	34,821

全国大会	R5予算	R5決算	収支
収入の部			
参加費	1,200,000	1,480,000	280,000
雑収入	0	660	660
一般会計補助	1,034,500	982,905	-51,595
合計	2,234,500	2,463,565	229,065
支出の部			
施設使用料	408,500	414,847	6,347
審判等謝礼	769,000	868,000	99,000
賞品その他	500,000	667,328	167,328
印刷費	300,000	305,627	5,627
保険料	60,000	74,700	14,700
通信費	44,000	28,015	-15,985
大会準備費	100,000	75,200	-24,800
交際費	0	0	0
消耗品費	50,000	23,699	-26,301
雑費	3,000	6,149	3,149
合計	2,234,500	2,463,565	229,065

一般会計	R5予算	R5決算	収支
収入の部			
会費(東京)	300,000	330,000	30,000
会費(全国)	700,000	985,000	235,000
全国(個人)	50,000		
補助金収入	300,000	300,000	0
雑収入	100	33,574	33,474
合計	1,350,100	1,648,574	298,474
支出の部			
印刷費	32,000	23,000	-9,000
通信費	113,000	102,191	-10,809
事務費	30,000	30,000	0
消耗品費	33,000	3,440	-29,560
交際費	20,000	86,500	66,500
会議費	150,000	159,080	9,080
補助金支出(東京)	532,000	620,821	88,821
補助金支出(全国)	1,034,500	982,905	-51,595
雑費	2,000	4,644	2,644
施設利用料	257,600	127,000	-130,600
減価償却費	37,996	21,796	-16,200
合計	2,242,096	2,161,377	-80,719



## 令和6年度年会費、大会参加料の改正について

## I. 大会費について説明

## 1. 全日本官公庁剣道大会

令和5年度に4年ぶりの開催ができました。

参加者は、団体戦111チーム、個人戦185名と当初の予想より多くの参加がありました。

(令和元年度とほぼ同数)

令和5年度の収支参照

(収入)

計 1,480,000円

① 参加費は、団体戦 10,000円 × 111チーム = 1,110,000円

② 個人戦 2,000円 × 185名 = 370,000円

(支出) \*物価の高騰による施設利用料、賞品その他等の値上あり。

計 2,460,000円

施設利用料(コート設営、ごみ収集・廃棄の委託料を含む)、賞品その他、印刷費、審判員、係員他謝礼、保険料、通信費、消耗品費、大会準備費等

○収入-支出

$1,480,000 - 2,460,000 = \Delta 980,000$ 円

従って、差額は一般会計(官公庁680,000+全日本剣道連盟大会助成金300,000)から補助となります。

2. 東京官公庁剣道大会は、令和4年度、令和5年度と開催いたしました。新型コロナウイルス対策のため参加者を縮小しての参加でした。

(収入)

計 686,000円

③ 参加費は、団体戦 10,000円 × 46チーム = 460,000円

④ 個人戦 2,000円 × 113名 = 226,000円

(支出) \*物価の高騰による施設利用料、賞品その他等の値上あり。

計 1,306,000円

施設利用料(コート設営、ごみ収集・廃棄の委託料を含む)、賞品その他、印刷費、審判員、係員他謝礼、保険料、通信費、消耗品費、大会準備費等

○収入-支出

$686,000 - 1,306,000 = \Delta 620,000$ 円

従って、差額は一般会計(官公庁620,000)から補助となります。

## II. 一般会計の推移

一般会計は、永年の会員のご協力もあって令和元年度の繰越金は、7,380,000円でした。令和2年度への繰越金は、6,868,000円で前年度比 $\Delta 512,000$ となります。

令和2年度、3年度は、新型コロナウイルス感染症影響の特例措置で年会費を無徴収としています。

4年度は、全国会員(東京会員を除く)の特例措置で3年間の年会費を無徴収としています。

(決算総括表参照)

令和5年度の繰越金は5,344,000円、令和6年度は、4,831,000円の繰越金となります。

(△510,000円) 現在、収支差額が約500,000円減となっています。このままでは、約8～9で財源が無くなります。

(参考)

前 期 繰 越		普通預金	1,255,057	次 期 繰 越		普通預金	589,789
		定期預金	3,591,748			定期預金	3,591,809
		前払金 (R5年度分)				前払金 (R6年度分)	
		(東京大会)	150,200			(東京大会)	162,400
		(全日本大会)	268,200			(全日本大会)	292,200
		パソコン1台	0			パソコン1台 新規	124,200
		シュレッダー	23,988			シュレッダー	15,992
		HPサポート費	55,000			HPサポート費	55,000
	5,344,193				4,831,390		

よって、令和6年度の年度会費、大会参加料の改正を行いたく会員のご協力をお願いいたします。

(改正案)

	(現 行)	(改 正)
○年 会 費	10,000円	11,000円
〃 (個人戦のみ)	5,000円 (廃止)	11,000円
○大会参加費		
団 体 戦	10,000円/1チーム	11,000円/1チーム
個 人 戦	2,000円/1名	2,500円/1名

(改正後) 見込み (予算案参照)

1. 全日本官公庁剣道大会 (参加費) 令和6年度の予算参照

(収 入)

計 1,765,000円 前年度比 +285,000円

①参加費 団体戦 11,000円 × 115チーム = 1,265,000円

②参加費 個人戦 2,500円 × 200名 = 500,000円

\*大会収支差が774,000となり前年度比△213,000(補助金の減)

2. 東京官公庁剣道大会 (参加費) 令和6年度の予算参照

(収 入)

計 1,000,000円 前年度比 +314,000円

③参加費 団体戦 11,000円 × 50チーム = 550,000円

④参加費 個人戦 2,500円 × 180名 = 450,000円

\*大会収支差が413,000となり前年度比△208,000(補助金の減)

○大会補助金が減額となり、令和6年度一般会計は収支差176,000円の黒字となります。

6年度繰越金4,831,000円が7年度繰越金は、5,007,000円で176,000円増額になる見込みです。

以上、官公庁剣道連盟の健全な運営存続のためご協力を御願ひするものです。

令和6年4月28日 理事長 谷口茂樹